令和２年度用小学校音楽

───────────────────────　年間学習指導計画作成資料　更新版（2020.5.22）───────────────────────

株式会社 教育芸術社

【本資料５月22日更新版について】

３月26日，国立教育政策研究所のホームページに，『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料』が公開されました。

その内容を踏まえて，以下，２点を変更のうえ，更新版をアップいたします。

１．「学習指導要領の内容との関連」の◎と○の示し方について

弊社発行の「小学生の音楽」教科書の題材構成において，

各題材は，「何を中心に学習し，どのような子供の資質・能力を育てるのか（＝どのような観点で評価するのか）」という目標にそって教材が配列されています。

したがいまして，「Ａ表現」⑴歌唱，⑵器楽，⑶音楽づくりのア，イ，ウの各事項，「Ｂ鑑賞」のア，イの指導事項は，

各題材内の中で〔共通事項〕を要として教材どうしがつながり，ときに往還し関連しながら，指導されるように配慮されています。

また，学期ごとや１年間を通して，各観点がバランスよく位置付けられ，題材間の関連が図られているか，という視点にも配慮しています。

それらを踏まえ，別資料「指導計画案」との関連がより明確になるように，◎と◯の示し方を，下記のとおり変更いたしました。

■当初アップした資料：各教材の学習において中心となる指導事項を◎で示し、関連する指導事項を○で示す

　　　↓

■今回の更新版：【評価に関わっている】指導事項を◎で示し，それ以外の【学習を進めるうえで関わる】指導事項を○で示す

また，下記の教材については，

別資料「指導計画案」において，評価の観点を追加したため，本資料には「◎」が追加されています。

■「たのしいマーチ」

■「陽気な船長」

２．題材から独立された歌唱共通教材について

「楽曲による題材」と捉え，当該楽曲の学習の位置付けを示し，指導事項アイウが網羅できるよう，評価の観点を加えました。

【本資料について】

・本資料は，教育芸術社発行の令和２年度用小学校音楽教科書「小学生の音楽１〜６〈102〜602〉」に基づいて作成されています。

【題材の目標の書き方について】

・各学年の題材の目標は，学習指導要領（平成29年告示）に示されている，育成を目指す資質・能力の三つの柱，

　（１）「知識及び技能」の習得に関する目標

　（２）「思考力，判断力，表現力等」の育成に関する目標

　（３）「学びに向かう力，人間性等」の涵養に関する目標

　の視点に基づいて作成しています。

　（１）について，文章の前半では表現及び鑑賞の知識に対応する内容を，後半では表現の技能に対応する内容を示しています。

【指導する月の目安について】

・本資料で示されている扱い月は目安となります。２学期制と３学期制それぞれ示しておりますので，各校の実態に応じて，指導される月や学期を調整のうえ，ご活用ください。

　（※新型コロナウイルスの感染防止に向けた緊急事態宣言による休校等の影響に対する資料については，

弊社HPの「臨時休校に伴う４月以降の授業対応について【小学校】」の内容もあわせてご覧ください。）

【扱い時数の目安について】

・教育課程で標準とされる授業時数に即し，各題材や「みんなで楽しく」などの巻頭・巻末教材も含めたかたちで，扱い時数を設定しています。

・巻末教材に配当された時数については，巻末教材を本文中の題材と関連付けて取り上げる場合や，授業時数に調整の必要が生じた場合などにおいて，扱い時数を調整するためにご活用ください。

・国歌「君が代」につきましては，『国歌「君が代」は，いずれの学年においても歌えるよう指導すること。』と示された学習指導要領の趣旨にしたがい，各校の実態に応じて学習内容や扱い時数をご設定ください。

【〔共通事項〕に示された音楽を形づくっている要素について】

・太字で示されたものは，題材内で中心となる音楽を形づくっている要素になります。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 第４学年　年間学習指導計画作成資料 | | | | | | | | 学習指導要領の内容との関連（ア：思考力，判断力，表現力等　イ：知識　ウ：技能　に関する資質・能力） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【第３学年及び第４学年 目標】  (1)曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに，表したい音楽表現をするために必要な歌唱，器楽，音楽づくりの技能を身に付けるようにする。  (2)音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや，曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。  (3)進んで音楽に関わり，協働して音楽活動をする楽しさを感じながら，様々な音楽に親しむとともに，音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。 | | | | | | | | Ａ表現 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | Ｂ鑑賞 | | 〔共通事項〕 | |
| 扱い月  の  めやす | | 扱い時数 | 題材名 | | 題材の目標  (1)「知識及び技能」の習得  (2)「思考力，判断力，表現力等」の育成  (3)「学びに向かう力，人間性等」の涵養 | 学習目標 | 教材名  ○…歌唱　◇…器楽　☆…音楽づくり  **♪**…鑑賞　(共)…共通教材 | 歌唱 | | | | | 器楽 | | | | | | | | 音楽づくり | | | | | | 鑑賞 | |
| 合計60 | ア | イ | ウ | | | ア | イ | | | ウ | | | | ア | | イ | | ウ | | ア | イ | ア 音楽を形づくっている要素 | イ 音符，休符，  記号や用語 |
| (ア) | (イ) | (ウ) | (ア) | (イ) | | (ア) | (イ) | | (ウ) | (ア) | (イ) | (ア) | (イ) | (ア) | (イ) |
| ４ | ４ | ４ | 1.  音楽で心の輪を広げよう | | (1)歌詞の内容，旋律，リズムや拍と曲想との関わりについて気付き，自然で無理のない歌い方や，友達とリズムを合わせて演奏する技能を身に付ける。  (2)歌詞の内容や旋律の特徴にふさわしい歌い方や，手拍子のリズムの重ね方を工夫し，どのように表現するかについて思いや意図をもつ。  (3)声を合わせて歌ったり手拍子のリズムを合わせたりする学習に進んで取り組み，友達と協働して音楽活動する楽しさを味わう。 | ・思いをこめて歌いましょう。 | ○花束をあなたに | ◎ | ◎ |  | ○ | ○ |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  |  |  | リズム  旋律  拍 | フラット |
|  |  |  | (そだてよう)リズムでなかよくなろう |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ |  | |  |  | | ◎ | ○ |  |  | ○ | ○ |  |  |  |
|  |  | ・歌詞の表す様子を思いうかべながら歌いましょう。 | (共)さくら さくら | ◎ | ◯ |  | ◎ |  |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ７ | 2.  歌声のひびきを  感じ取ろう | | (1)旋律，音の重なり方の違い，音階や調などと曲想との関わりについて気付き，ハ長調の楽譜を見て演奏するなど，表したい音楽表現をするために必要な表現の技能を身に付ける。  (2)ハ長調の読譜や自然で無理のない歌い方を習得したり活用したりしながら，どのように歌うかについて思いや意図をもったり，二重唱の演奏のよさや曲の面白さを見いだしながら聴いたりする。  (3)歌声による表現や旋律が重なり合う響きのよさを感じ取りながら，友達と協働して表現したり聴いたりする学習に進んで取り組む。 | ・音の高さに気をつけながら，明るい声で歌いましょう。 | ○いいこと ありそう  【歌イ，ウ(ア)(イ)】 | ○ | ◎ | ◎ | ◎ |  |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 音色  旋律  音の重なり  音階  調  フレーズ  呼びかけとこたえ  音楽の縦と横との関係 | 付点８分音符  16分音符 |
| ５ | ５ | ・２人の歌声による音楽のおもしろさを感じ取りながらききましょう。 | **♪**パパゲーノとパパゲーナの二重唱 |  |  |  |  |  |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ |
|  |  | ・リコーダーと合わせて，明るい声で歌いましょう。 | ○◇歌のにじ | ◎ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ◎ |  | | ◎ | ○ | | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ☆せんりつづくり |  |  |  |  |  |  |  |  | |  |  | |  | ○ |  |  | ◎ | ◎ |  |  |  |
|  |  | ・歌詞の表す様子を思いうかべながら，のびやかな声で歌いましょう。 | (共)まきばの朝 | ○ | ◎ |  | ◎ |  |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ６ | ６ | ８ | 3.  いろいろなリズムを  感じ取ろう | | (1)拍子やリズムなどと曲想との関わりについて気付き，拍にのって歌ったり演奏したりする技能や，反復や変化などの音楽の仕組みを用いてリズムアンサンブルをつくる技能を身に付ける。  (2)曲の特徴を捉えた表現や，どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて，思いや意図をもつ。  (3)拍子やリズムが生み出すよさや面白さを感じ取り，それらを生かして表現したり，友達と協働してリズムアンサンブルをつくったりする学習に進んで取り組む。 | ・６拍子を感じながら歌いましょう。 | ○風のメロディー | ◎ | ◎ |  | ◎ |  |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 音色  リズム  旋律　強弱  音の重なり  拍  フレーズ  反復  呼びかけと  こたえ  変化  音楽の縦と横との関係 | ８分の６拍子  メッゾ ピアノ  メッゾ フォルテ  フォルテ  クレシェンド  デクレシェンド  くり返し記号 |
|  |  | ・手拍子のリズムを重ねてえんそうしましょう。 | ◇クラッピング ファンタジー 第７番  　楽しいマーチ |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | ○ | |  | ○ | | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・拍にのって，歌と打楽器を合わせてえんそうしましょう。 | ○◇いろんな木の実 | ◯ | ◯ |  |  | ◯ | ◎ | ◯ |  | |  |  | | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | **♪**ピーナッツ ベンダー |  |  |  |  |  |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  | ○ | ◎ |
| ７ | ７ | ・くり返しや変化を使って，リズムアンサンブルをつくりましょう。 | ☆言葉でリズムアンサンブル |  |  |  |  |  |  |  |  | |  |  | |  | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | ◎ |  |  |
|  |  | ３ | 4.  ちいきにつたわる音楽に  親しもう | | (1)日本の民謡の歌声や楽器の音色，旋律と曲想との関わりについて気付く。  (2)音色や旋律の特徴が生み出す曲や演奏のよさなどを見いだしながら，日本の民謡を味わって聴く。  (3)日本の民謡の特徴やよさを味わって聴いたり，地域に伝わる音楽を調べたりして，日本の民謡や地域に伝わる音楽への興味・関心を高める。 | ・ちいきにつたわる民謡をきいたり歌ったりしましょう。 | **♪**こきりこ |  |  |  |  |  |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | 音色  旋律 |  |
|  |  |  | (チャレンジ)  ちいきにつたわる音楽を調べよう |  |  |  |  |  |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  | ○ | ○ |
| ９ | ９ | ８ | 5.  せんりつのとくちょうを感じ取ろう | | (1)弾んだ感じや滑らかな感じ，音の上がり下がりなどの旋律の特徴と曲想との関わりについて気付き，それらを生かすために必要なタンギングや息の使い方，呼吸や発音などの技能を身に付ける。  (2)旋律の特徴などと曲想との関わりについて考え，それらに合った表現の仕方を工夫し，どのように表現するかについて思いや意図をもったり，曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。  (3)旋律の特徴を生かした表現を工夫し，友達と協働して演奏したり聴いたりする学習に進んで取り組む。 | ・せんりつのとくちょうに合ったふき方でえんそうしましょう。 | ◇陽気な船長 |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | ◯ | | ◎ | ◎ | | ○ |  |  |  |  |  |  |  |  | 音色  リズム  速度  旋律  強弱  呼びかけとこたえ | スタッカート  ピアノ |
|  |  | ・せんりつのとくちょうを生かして歌いましょう。 | ○ゆかいに歩けば | ○ | ◎ | ◯ | ◎ | ◎ |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・せんりつのとくちょうを感じ取りながらききましょう。 | **♪**白 鳥／堂々たるライオンの行進 |  |  |  |  |  |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ |
| 10 |  | ・せんりつのとくちょうを生かして歌いましょう。 | (共)とんび | ◎ | ○ | ○ | ○ |  |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 10 | ８ | 6.  せんりつの重なりを  感じ取ろう | | (1)旋律の特徴や重なりなどと曲想との関わりについて気付き，それらを生かして歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。  (2)旋律の特徴や重なり方による曲の特徴を捉えた表現について思いや意図をもったり，旋律の重なり，反復や変化が生み出す曲や演奏のよさなどを見いだしながら聴いたりする。  (3)友達と一緒に声や音を合わせて表現を工夫したり，旋律が重なり合う面白さを感じて聴いたりする学習を通して，旋律の重なりが生み出すよさや面白さ，美しさを味わう。 | ・せんりつが重なり合うおもしろさを感じ取りましょう。 | ○パレード ホッホー | ◎ | ◎ |  | ○ | ○ |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 音色  旋律  音の重なり  フレーズ  音楽の縦と横との関係 |  |
|  |  | **♪**ファランドール |  |  |  |  |  |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ |
|  |  | ・せんりつが重なり合う美しさを感じてえんそうしましょう。 | ◇オーラ リー |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | ◎ | | ○ | ◎ | | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 11 | 11 | ・声が重なり合う美しさを感じて歌いましょう。 | (共)もみじ | ◎ | ◎ |  | ○ | ◎ |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ７ | 7.  いろいろな音のひびきを感じ取ろう | | (1)楽器の音色や旋律の特徴などと曲想との関わりについて気付き，楽器の組合せや音の重なり方を生かして音楽をつくる技能や，音色や各パートの音のバランスに気を付けて演奏する技能を身に付ける。  (2)楽器の音色や旋律の特徴が生み出す曲や演奏のよさなどを見いだしながら味わって聴いたり，楽器の音色を生かした演奏の仕方や，音楽の縦と横との関係などの音楽の仕組みを用いた音楽のつくり方について，思いや意図をもったりする。  (3)楽器の組み合わせ方や重ね方を工夫して音楽をつくったり，音色やパートの重なりを生かして互いの音を聴き合って演奏したり，音色や旋律の特徴による曲や演奏のよさなどを感じ取りながら聴いたりする学習に進んで取り組む。 | ・音のとくちょうを生かして音楽をつくりましょう。 | ☆打楽器の音楽 |  |  |  |  |  |  |  |  | |  |  | |  | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |  |  | 音色  旋律  強弱  音の重なり  拍  音楽の縦と横との関係 | シャープ |
| 12 | 12 | ・ゆたかなひびきを味わいながらえんそうしましょう。 | ◇茶色の小びん |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | ○ | | ○ | ◎ | | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・フルートとクラリネットのひびきに親しみましょう。 | **♪**メヌエット／クラリネット ポルカ |  |  |  |  |  |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ |
| １ | １ | ５ | 8.  日本の音楽でつながろう | | (1)日本の楽器の音色，旋律，音階などと曲想との関わりについて気付き，音色や響きに気を付けて楽器を演奏する技能や，五音音階から音を選んでまとまりのある旋律をつくる技能を身に付ける。  (2)日本の楽器の音色や音楽の特徴が生み出す曲や演奏のよさなどを見いだしながら聴いたり，音色を生かした演奏の仕方や，旋律の音の動きや反復を生かしてどのようにまとまりを意識した旋律をつくるかについて，思いや意図をもったりする。  (3)日本の楽器の音楽を聴いたり演奏したり，友達と協働して旋律をつくったりする学習を通して，日本の楽器の音や音楽への興味・関心を高める。 | ・日本の楽器に親しみましょう。 | **♪**独奏による主題と６つの変奏  「さくら」より |  |  |  |  |  |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | 音色  旋律  反復 |  |
|  |  | **♪**津軽じょんから節／  てぃんさぐぬ花 |  |  |  |  |  |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  | ○ | ○ |
|  |  |  | (チャレンジ)をひいてみよう |  |  |  |  |  | ◎ |  | ◎ | |  | ◎ | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ２ | ２ | ・５つの音で，せんりつをつくりましょう。 | ☆２人でせんりつづくり |  |  |  |  |  |  |  |  | |  |  | |  | ○ | ◎ |  | ◎ | ○ | ◎ |  |  |
|  |  | ７ | 9.  曲の気分を感じ取ろう | | (1)曲想と歌詞の内容，速度，旋律，強弱などとの関わりについて気付き，それらを生かした歌い方や，互いの音を聴きながら合わせて演奏する技能を身に付ける。  (2)曲想と速度，旋律，強弱などとの関わりについて考え，曲想にふさわしい表現の仕方について思いや意図をもったり，曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。  (3)歌詞の内容や旋律の特徴にふさわしい歌い方を工夫したり，互いの音を聴き合いながら演奏したり，音楽が表す情景を想像豊かに聴いたりする学習に進んで取り組む。 | ・曲の気分を感じ取って歌いましょう。 | ○赤いやねの家 | ◎ | ◎ | ○ | ◎ |  |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 音色  速度  旋律  強弱  音の重なり  拍  反復 |  |
| ３ | ３ | ・曲の気分を感じ取って合奏しましょう。 | ◇ジッパ ディー ドゥー ダー |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | ◎ | | ◎ | ◎ | | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・音楽が表している様子を思いうかべながらききましょう。 | **♪**山の魔王の宮殿にて |  |  |  |  |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ |
|  |  | **♪**朝の気分 |  |  |  |  |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  |  | ○ | ○ |
| 年間 | | ３ | 巻末 | 歌いつごう 日本の歌 | | 世代を超えて歌い継いでいきたい日本の歌。 | みかんの花さくおか／せいくらべ／  みどりのそよ風 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 全般 |  |
| みんなで楽しく | | 各校の実態に応じて，弾力的に扱うことのできる教材。 | ごんぎつね  いつだって！  林の朝  いのちのオーケストラ  子どもの世界  チャレンジ！  Sing a rainbow  雨の公園  ハッピー バースデイ トゥ ユー  スーパーカリフラジリスティック  　　　　　　　エクスピアリドーシャス | ○  ○  ○  ○  ○  ○  ○ | ○  ○  ○  ○  ○  ○  ○ | ○  ○  ○  ○  ○  ○  ○ | ○  ○  ○  ○  ○  ○  ○ | ○  ○  ○  ○  ○  ○  ○ | ○  ○  ○  ○ | ○  ○  ○  ○ | ○  ○  ○  ○ | | ○  ○  ○  ○ | ○  ○  ○  ○ | | ○  ○  ○  ○ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ※国歌「君が代」の指導については，各校の実態に応じて学習内容や扱い時数をご設定ください。 | | | | | | | 国歌「君が代」 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |  |  |  | |  |  | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |